

こんにちは

うみ議会 です



コロナに負けない

元気な身体と心を育てる



歩みだそう!
次の100年



うみくん



みらいちゃん

至道会館空手道連盟 ～町立武道館にて～

16ページに関連記事を掲載

新型コロナウイルス感染症対策を行い撮影しています

Koe Meter

声メーター
実施中!

392

議会広報が聞いたみなさんの声
2018.4から

もへん

- 新型コロナウイルスワクチン接種②
- 待機児童ゼロに向けた取組…… ③
- 3月定例会・2月臨時会 …… ④
- 一般質問 町政を問う 3人が登壇⑩
- 委員会活動報告 …… ⑭



うみ議会だより
ホームページ
こちらにアクセス!

2021.5.14

No.81

うみ議会だより
3月定例会



高齢者優先接種が始まりました 新型コロナウイルスワクチン接種

うみまち
HOT TOPICS

特集

3月定例会・2月臨時会

委員会

一般質問

各種委員会活動

新型コロナウイルスのワクチン接種が宇美町でも始まります。ワクチンは65歳以上の高齢者、基礎疾患がある方、16歳以上の一般の方の順に接種していきます。

宇美町役場から4月19日の週にまず75歳以上の方を対象にワクチン接種券が発送され、次いで4月30日に65歳以上の方に発送されています(65歳以上の方の接種券の到着は、5月7日～8日の予定です)。

まずは、接種券に同封している案内をご確認いただき、ワクチン接種を受ける会場と日時を予約してください。

今回のワクチン接種は、すべて国の予算で行われ、個人負担は生じません。ワクチン接種にはお金が必要などの電話は全部詐欺です。ご注意ください。

高齢者優先接種の流れ

1 お手元の接種券を確認

接種券(2回分)とともに、予診票、ワクチンの説明、予約方法、ワクチン接種当日の流れなども同封していますのでご確認ください。

※かかりつけ医がおられる場合は、事前に相談することをお勧めします。



2 接種を受ける場所を決める

個別接種会場

岡部病院、粕屋南病院、まへだ脳神経外科、おがわクリニック、中川整形外科クリニック、おかべ小児科クリニック、加来循環器科内科医院、こやま内科クリニック、中西内科クリニック、いりえ小児科医院、神武医院の11の医療機関で接種できます。
※医療機関によって受付の曜日・時間・予約受付数が異なります。

集団接種会場

住民福祉センター 宇美南町民センター

4 接種を受ける

予約した日時に予約した会場にお越しください。

※予約しないと接種は受けられません。

※持ってくるもの

- ・接種券
- ・予診票(あらかじめご記入ください)
- ・本人確認書類(運転免許証・健康保険証、介護保険証、マイナンバーカード等で住所・氏名・生年月日が確認できるもの)

3 予約をする

宇美町コロナワクチンコールセンターで予約
☎050-3201-0368

LINEか
町ホームページで
予約

※医療機関では
予約を受け付けて
いません。



ワクチン 接種の 注意事項

①高齢者のワクチンはファイザー社製で2回接種します。接種券は2回分が送られています。

②予診票は会場に来る前にできるだけ自宅で記入してきてください。

③本人確認証(各種保険証・マイナンバーカード・運転免許証等)を忘れずにご持参ください。

④ワクチンは肩に接種します。肩を出しやすい服装でお越しください。

⑤お問い合わせは、宇美町コロナワクチンコールセンターにお電話ください。

宇美町コロナワクチンコールセンター 050-3201-0368

手話通訳が必要な方は、健康福祉課窓口にご相談ください。

⑥予約をキャンセルされる場合は、宇美町コロナワクチンコールセンターにお知らせください。

産み育てる町 宇美

待機児童ゼロに向けた取組

宇美町では「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」をスローガンに掲げ、待機児童ゼロをめざした取組を進めています。

平成30年度と31年度の4月時点では待機児童ゼロが実現できていましたが、幼保無償化の影響により保育園の入所児が増えたため、令和2年度に続き令和3年4月時点でも40人の待機児童が発生しています。

宇美町では保育士確保を最優先課題と位置づけ、民営化の推進と合わせて待機児童ゼロに取り組んでいます。

大募集!

只今、保育士大募集中 待遇も改善されています

宇美町では、現在、原田保育園、早見保育園、柳原保育園(来年4月から民営化)の3園を運営しています。

園舎や園庭の広さは十分に確保されていますが、保育士不足により、現在は待機児童が発生しています。

町では保育士を大募集しています。

保育士募集の お問い合わせ

こどもみらい課
☎092-933-1322
保育・幼稚園係まで



○

民のパワーで待機児童ゼロに 柳原保育園民営化

柳原保育園は、令和4年4月から民営化することが決まっており、現在は事業者の選定が行われています。二次審査を経て、5月中には事業者が決定する予定です。

柳原保育園の民営化により、町で雇っていた保育士を他の2園に配属できるようになり、待機児童の解消が見込まれます。



恵まれた環境下での保育が期待される柳原保育園

¥

ふるさと納税で6700万円 宇美八幡宮保育園

宇美八幡宮保育園は、昨年11月3日の火災により園舎の約3分の2が焼失してしまいました。

建替に約2億円が必要となり、町の負担も必要となりますが、議会全員協議会において「ふるさと納税応援寄附金の項目に園舎建替の項目を加えてはどうか」との意見が出され、新たに項目を加え呼びかけたところ、20日間ほどで約6700万円もの寄附があり、経費を除き町の負担金の一部を賄うことができました。



!

一時保育を利用しませんか 原田保育園

保育所に通所していない児童で、一時的に保育を必要とする児童を原田保育園の専用室でお預かりしています。

■緊急保育

保護者の入院、傷病などの理由により、緊急かつ一時的に児童を預かる制度

■非定形保育

保護者の子育て疲れの解消などの理由により、一時的に児童を預かる制度

町内在住であれば、1時間400円で利用可能です。



町ホームページ



3月 定例会

ふるさと応援寄附金を活用し 次の100年へ

令和3年3月定例会は、3日から19日までの17日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は人事案1件、規約の変更案2件、町道路線の変更案1件、条例案8件、予算案12件で、すべてを原案のとおり可決しました。

また、委員会発議1件を可決、発議1件を否決、請願1件は特別委員会を設置し継続審査することになりました。

一般質問には3議員が3項目について町政を質しました。

人事案の同意

宇美町監査委員の選任

平島 忠雄氏(再任)

委員会発議

宇美町議会会議規則の一部改正

議会への欠席事由を明文化するとともに、出産については母性保護の観点から産前・産後の欠席期間を規定。

また、請願者の利便性の向上を図るため、請願者に求めている押印の義務付けを見直す。提出者

議会運営委員会

委員長 南里 正秀議員

(全員賛成で可決)

議員発議

後期高齢者の医療費窓口負担引き上げの見送りを求める意見書

提出者 入江 政行議員
賛成者 丸山 康夫議員

問 引き上げの見送りとなる財源の確保は。

答 入江議員 国が5兆円の防衛費の一部を充当すれば財源の確保はできる。

反対討論

飛賀 貴夫議員

制度改革後も所得の低い方については1割負担が維持される。今後、団塊の世代が後期高齢者となり、景気の先行きが不透明な中、現役世代の負担がさらに増加するため、慎重な議論が必要である。

賛成討論

丸山 康夫議員

窓口負担が引き上がった場合、受診を控える人が増えることに繋がるため、避けるべきであり、地方議会から政府に意見していくことが地方議会の役割である。

(議長裁決により否決)

補正予算

3月定例会で可決した補正予算 (万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算	表決結果
令和2年度一般会計	3億6277万円	177億473万円	全員賛成
令和2年度一般会計(追加)	417万円	177億890万円	全員賛成
令和3年度一般会計	704万円	118億8036万円	全員賛成
令和2年度後期高齢者医療特別会計	▲144万円	4億5845万円	全員賛成
令和2年度国民健康保険特別会計	6499万円	41億414万円	全員賛成
令和2年度上水道事業会計	収益的收入	2566万円	全員賛成
	収益的支出	▲998万円	
	資本的収入	▲864万円	
令和2年度流域関連公共下水道事業会計	収益的收入	▲1962万円	全員賛成
	収益的支出	1196万円	
	資本的収入	▲3646万円	
	資本的支出	▲5226万円	

請願

宇美町議会議員の定数を14人から12人とする請願

請願者

山ノ内自治会長 西山 和俊氏

議員全員による宇美町議会議員定数調査特別委員会を設置、付託して審議することとした。

紹介議員

飛賀 貴夫議員
黒川 悟議員

2月臨時会

令和2年度一般会計補正予算
(第7号)

歳入歳出それぞれ3億61
87万円を増額。予算総額17
3億4196万円。

ふるさと宇美町応援寄附金
の増加に伴う経費などを増額。

問 財政調整基金の財源
は。

答 ふるさと応援寄附金の残
りの予算を積み立てる。
(全員賛成で可決)

請願

宇美交番のJ・R宇美駅前へ
の移転及び地域の安全安心
センターとしての機能拡充
を求める請願

請願者 地域コミュニティ活性化委員会

会長 岩松 紀信氏

ほか9名

紹介議員 飛賀 貴夫議員

白水 英至議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

問 移転先のイメージは。

答 飛賀議員 個人的に
は駅前のロータリー付
近を考えるが、県警の要望等
があるので回答は控える。
(全員賛成で採択)

地域コミュニティ活性化委
員会とは

小学校区コミュニティ運営
協議会会長5名と校区自治会
長代表5名で構成されている
委員会

宇美町商工会への町補助金
の増額を求める請願

請願者 宇美町商工会

会長 合屋 昭輝氏

紹介議員 飛賀 貴夫議員

白水 英至議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

問 具体的な増額金額お
よび目的は。

答 飛賀議員 具体的には、
商工会と協議し、決定
していくことになると思う。
(全員賛成で採択)

条例審査特別委員会

委員長 小林 征男議員

条例については、議長を除く
議員全員による条例審査特別
委員会を設置し、活発な質疑
を行いました。

主な質疑内容を要約してお
知らせします。

宇美町国民健康保険税条例
の一部改正

平成30年度税制改正に合
わせ、国民健康保険税におけ
る軽減判定所得基準額の計
算においても同様となるよう
改正。

問 被保険者にとって減
税が増税か。

答 すべての方が不利益に
ならないような改正に
なっている。
(全員賛成で可決すべきものと決定)

宇美町歩み出そう次の10
0年基金条例

令和4年度末までの宇美町
歩み出そう100年基金条例
を創設。

問 基金の総額および財
源の原資は。

答 100周年記念事業
基金から2千万円積
み立て、ふるさと応援寄附金
がほぼ財源となっている。

反対討論

丸山 康夫議員

次の100年に向けた継続的
な事業になればと思っているが、
この基金条例は4年度末で終了
となるため反対とする。

賛成討論

脇田 義政議員

町制100周年を契機として
芽生えた町に対する思いや熱意
を200周年に向けて、つなげて
いこうという町の決意だと思っ
ている。大いに取り組み、推進さ
れることを願って賛成とする。
(賛成10 反対1で
可決すべきものと決定)

賠償の責任を負う額から一部を
免責することを規定する。

問 故意または重大な過
失があるかどうかの
判断をするのはどこか。

答 裁判所が行う。最終的
には議会に委ねる。
(全員賛成で
可決すべきものと決定)

宇美町議会議員及び宇美町長
の選挙における選挙運動の公
費負担に関する条例を制定

選挙運動用自動車の使用、
選挙運動用ビラの作成、選挙運
動用ポスターの作成費用を上
限額の範囲内で実費分を交付。

問 選挙運動用通常はが
きの費用は。

答 法の規定により現行ど
おり費用を交付する。

反対討論

入江 政行議員

この制度導入は、供託金制度
と二緒に導入されることになる
ので反対とする。
(賛成10 反対1で
可決すべきものと決定)

当初予算審査
特別委員会
委員長
飛賀貴夫議員

令和3年度予算を 徹底審査

当初予算審査については、議長を除く議員全員による当初予算審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。主な質疑を要約してお知らせします。

一般会計

問 ふるさと納税事業支援業務の委託内容は、

答 今年の寄附金額は大きく伸びた。さらに上昇させるために、返礼品の質の向上、新たな返礼品の開発、写真の見せ方などに取り組んでいかなければと考えている。

また、委託業者については実績のある業者に手を挙げてもらえるような公募をしたい。

問 町の広報誌の委託内容は、

答 業者選定を公募によるプロポーザル方式で

行い、競争が働いたため減額となった。

そのほか、業者提案により紙面のフルカラーが可能となった。

問 防犯灯対策事業では、町制施行100周年

を機に防犯灯全体の50%をLEDに変更していきたいという答弁を記憶しているが、令和3年度予算に対する目標はどうか。

答 令和3年度50%の目標は達成できる予定。

問 令和3年2月に開始したコンビニ交付サービス

事業の利用目標を達成するための具体的な施策や周知は、

答 コンビニ交付サービスを今年2月から開始。交付対象は住民票の写しと印鑑登録証明書の写し。

2月の1か月間で住民票の写しを59通、印鑑登録証明書

の写しを26通交付した。

コンビニ交付利用の数値目標は、年間の証明書の総交付数2万8千通に対し、その10%の2800通を目標としているが、マイナンバーカードの普及が前提となるため、広報誌やホームページ、窓口でPRしていく。

問 子育て世代が利用するファミリー・サポート・センター事業において、

コロナ禍の利用状況は、

答 平成31年度79回、令和2年度2月までで35回、前年度と比較すると、半数程度、減少している。



ファミリー・サポート・センターでの研修



ファミリー・サポート・

センターとは

子育ての支援を受けた人(おねがい会員)と、子育ての支援ができる人(まかせて会員)が会員登録をし、相互支援活動(有料)を行う。センターでは専任アドバイザーが会員間の橋渡しを行う。

問 福祉巡回バスの運行の見直しは、

答 令和3年度中に、何らかの対応策を示すため、現在、検討を進めている。

問 自動車運転免許証の自主返納者に対する支援策は、

答 当町は、まだ行っていない。今後、先行自治体の考え方や対策等を十分参考にしながら、一定の結論を早いうちに打ち出したいと考えている。

氏名	日本花子	昭和21年 5月 1日生
住所	東京都千代田区霞が関2-1-2	
交付	令和01年 05月 07日 12345-1	
運転経歴証明書		
(自動車等の運転に使用できません)		
番号	第 012345678900 号	
有効期限	平成15年 04月 01日	平成17年 06月 01日
更新	平成17年 06月 01日	平成19年 08月 01日
更新	平成19年 08月 01日	
〇〇〇〇〇 公安委員会		

運転免許証を自主返納した証明書

(全員賛成で)

可決すべきものと決定)

特別会計

後期高齢者医療会計

問 徴収について、国民健康保険税のように収納委託をしないでいいのか。

令和2年度の収納率の推移は、

答 後期高齢者医療の収納業務についても、委託している。費用は一般会計で計上すべきものとなっている。

計上すべきものとなっている。収納率は81・11%、前年同月では80・55%。

問 年収によって窓口負担が1割から2割負担となるが医療費削減に向けての町の対策は。

答 乳幼児から高齢期まで切れ目なく、食生活や生活習慣の改善による健康増進を図っていく。

問 1割負担、3割負担の被保険者数は。

答 被保険者の総数が4307人、3割負担が196人、1割負担が4111人。(全員賛成で)

可決すべきものと決定

後期高齢者医療制度の財源

医療にかかる費用は患者負担を除き、75歳以上の後期高齢者の保険料(約1割)、現役世代からの後期高齢者支援金(約4割)及び公費(約5割)で賄われている。

国民健康保険会計

問 コロナ禍での新年度の収納をどのように維持するのか収納対策本部長の見解は。

答 現年度分の徴収に力を入れていく。コロナ対策のいろいろな制度もあり納税者と状況をよく話し合った上で適切な徴収を行っていく。

問 レセプト点検事務委託手数料の内容は。レセプトをすべて点検しているのか。

答 レセプト点検事務委託手数料の内容は。レセプトをすべて点検しているのか。

答 3年間複数年契約の予定。委託内容は、レセプトの内容の点検と再審査請求の業務、過誤処理など。年間14万6千件の見込みで、全件点検している。

問 出産育児一時金が予算減になった要因は。

答 社会保険適用の拡大により国保の加入者が減っていることが影響している。

問 特定健診の受診について、令和2年度の減少率は。令和3年度の見込みは。

答 平成31年度は1452人、令和2年度は834人42・6%減。令和3年度は平成31年度の実績まで回復させたい。(全員賛成で可決すべきものと決定)



特定健診車

上水道事業会計

問 一本松公園の岩盤地下水「河原のしずく」の年間収入の目標は。また、施設の設置費、年間の維持管理費は。

答 年間収入は200万円を目指している。施設の設置は1600万円、年間の維持管理費はメンテナンス料41万4千円、電気代12万円、水質検査5万円がかかる見込み。

問 水道管の改修が完了したとびだけ団地、現在実施中のひばりが丘団地、それ以外の30年以上経つ新興住宅地の水道管の改修計画は。

答 40年超えたら補助金の対象となるため、ガス管同時施工と勘案しながら実施していく。

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は水道料金の減免に充当できないのか。

答 今後は、町民の負担を軽減するためにも検討。(全員賛成で可決すべきものと決定)

下水道事業会計

問 下水道計画区域に障子岳3丁目が指定された理由は。

答 当時の事業計画が839ha、供用開始面積が669・8ha、残り169haの中で、建物があり水洗便所に改造してもらえる可能性が高い、汲み取りトイレや単独浄化槽がある地域ということで障子岳3丁目選ばれた。

問 貴船4丁目地区の下水道計画区域の事業計画は。

答 令和4年度に実施設計、令和5年度に工事施工。(賛成多数で)

可決すべきものと決定



下水道計画区域図

令和3年度予算の概要

一般会計予算（単位：万円未満四捨五入）			前年度からの増減
自主財源 40.6%	町 税	35 億 2688 万円	▲ 1 億 2109 万円
	そ の 他	12 億 9224 万円	▲ 1 億 7517 万円
	合 計	48 億 1912 万円	▲ 2 億 9626 万円
依存財源 59.4%	地方交付税	25 億 2958 万円	▲ 8141 万円
	国県支出金	28 億 7366 万円	1 億 1442 万円
	町 債	7 億 1030 万円	9010 万円
	そ の 他	9 億 4066 万円	8784 万円
	合 計	70 億 5419 万円	2 億 1094 万円
歳入合計		118 億 7332 万円	▲ 8532 万円

令和3年度の一般会計予算は118億7332万円。前年度と比較すると8532万円減額となっています。

また、主な予算の使い道では、町民の方の関心が高いと思われる事業をクローズアップしています。

特別会計予算（単位：万円未満四捨五入）			
会計名		予算額	前年度からの増減
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		4 億 7749 万円	1856 万円
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		38 億 9264 万円	▲ 1 億 6883 万円
上 水 道 事 業 会 計	収益的支出	7 億 5436 万円	2499 万円
	資本的支出	2 億 8743 万円	▲ 5672 万円
流域関連公共下水道事業 会 計	収益的支出	8 億 9430 万円	1935 万円
	資本的支出	8 億 3650 万円	▲ 2284 万円

～主な予算の使い道～

（単位：万円未満四捨五入）



庁舎維持管理費（庁舎トイレ等改修工事） 【予算：4912万円】

庁舎本館トイレや多目的トイレ、アプローチ空間等の改修を行い、ユニバーサルデザイン化を図ることで多様な人々が利用しやすい庁舎にする。



ごみ処理事業費（ごみ収集運搬業務委託料） 【予算：3億2726万円】

家庭ごみ、事業所ごみ（可燃〔週2回〕、容器包装プラ〔月2回〕、缶・びん、ペットボトル、金属・陶器・ガラス類〔月1回〕、古紙・古布類〔週1回〕）等の収集運搬業務を委託。

全会一致で可決・採択した議案

令和3年2月臨時会 表決一覧

議案名
令和2年度 宇美町一般会計補正予算(第7号)・・・歳入歳出3億6187万1000円追加し、予算総額173億4195万9000円
(請願)宇美交番のJR宇美駅前への移転及び地域の安全安心センターとしての機能拡充を求める請願
(請願)宇美町商工会への町補助金の増額を求める請願

審議した議案と各議員の賛否

令和3年3月定例会 表決一覧

○は賛成 ×は反対を表しています

議案名	議員名	丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	藤木泰	入江政行	吉原秀信	黒川悟	脇田義政	小林征男	飛賀貴夫	白水英至	南里正秀	審議結果	討 論
宇美町歩み出そう次の100年基金条例		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	反対：丸山 賛成：脇田 南里
宇美町議会議員及び宇美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和3年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
(発議)後期高齢者の医療費窓口負担について引き上げの見送りを求める意見書の提出		○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	否決 議長裁決	反対：飛賀 賛成：丸山

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

全会一致で可決した議案

議案名
糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合理約の一部変更・・・住居表示実施に伴う事務所の位置の変更
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数・・・田川地区広域環境衛生施設組合の加入に伴う規約の変更の増加及び組合理約の変更
町道路線の変更・・・宇美神社裏線の終点を子安新橋歩道橋まで延長
令和2年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)・・・歳入歳出143万7000円減額し、予算総額4億5844万8000円
令和2年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)・・・歳入歳出6498万5000円追加し、予算総額41億413万8000円
令和2年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第3号)・・・収益的収入2565万7000円追加し、計8億3460万3000円 収益的支出998万3000円減額し、計7億1966万8000円 資本的収入864万円減額し、計2151万円
令和2年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計・・・収益的収入1962万1000円減額し、計9億9008万6000円 収益的支出1196万1000円追加し、計8億8617万9000円 資本的収入3645万7000円減額し、計4億5703万5000円 資本的支出5226万4000円減額し、計8億707万4000円
令和2年度 宇美町一般会計補正予算(第8号)・・・歳入歳出3億6277万3000円追加し、予算総額177億473万2000円
令和2年度 宇美町一般会計補正予算(第9号)・・・歳入歳出417万1000円追加し、予算総額177億890万3000円
宇美町国民健康保険条例の一部改正・・・新型コロナウイルス感染症の定義を定める改正
宇美町国民健康保険税条例の一部改正・・・軽減判定所得基準額の改正
宇美町課設置条例の一部改正等・・・町制施行100周年事業推進事務局の廃止及び宇美町町誌編さん委員会条例の廃止
宇美町町制施行100周年記念事業基金条例の廃止・・・町制施行100周年記念事業の終了に伴う基金の廃止
宇美町スポーツ推進審議会条例・・・スポーツ推進計画及びスポーツ推進に関する重要事項を調査審議するための審議会の設置
宇美町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例・・・住民訴訟における町長・職員等の損害賠償の一部免責に関する条例の制定
令和3年度 宇美町後期高齢者医療特別会計予算・・・予算総額4億7748万8000円 前年度比1855万7000円増
令和3年度 宇美町国民健康保険特別会計予算・・・予算総額38億9263万8000円 前年度比1億6882万6000円減
令和3年度 宇美町上水道事業会計予算・・・収益的収入7億9709万円 収益的支出7億5435万7000円 資本的収入5127万2000円 資本的支出2億8742万9000円
令和3年度 宇美町一般会計予算・・・予算総額118億7331万5000円 前年度比8531万7000円減
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第1号)・・・歳入歳出704万円追加し、予算総額118億8035万5000円
(請願)宇美町議会議員の定数削減に関する請願 ⇒ 特別委員会を設置し継続審査 (宇美町議会議員の定数を14人から12人とする)
(発議)宇美町議会会議規則の一部改正(議会への欠席事由等の明文化、請願手続きにおける請願者の押印義務の緩和)

宇美町の歴史・文化・行政などを掲載 新修宇美町誌を発行



この町誌は、3年の月日をかけて、50年ぶりに新修されました。

上下巻全てフルカラーで町の歴史など詳細に掲載されています。販売分は好評につき売り切れましたが、町立図書館でご覧いただけます。

100年語り継がれる記録誌できました 町制施行100周年記念事業



宇美町町制施行100周年記念事業の記録誌が完成し、関係者に配布されました。

バースデーイベントをはじめ、町民提案自主事業や広報・PR事業などの詳細が記録されています。

この記録誌は、町立図書館にありますので、興味のある方はご覧ください。

一般質問 町政を問う3人が登壇！

白水 英至 議員 ——— 11P

◆コロナ禍の対策は

入江 政行 議員 ——— 12P

◆高齢者に対しての社会保障に懸念

丸山 康夫 議員 ——— 13P

◆これでいいのか宇美町総合戦略

一般質問とは、定例会で行われ、議員が町制全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。



白水 英至 議員

コロナ禍の対策は

答 ワクチン接種等のコロナ対策事業を進めていく

問 コロナ禍で、医療逼迫や医療崩壊を心配している。一般救急患者を病院へ搬送するのに随分時間がかかり、病院へ着いても治療を受けるまでに待たされることがあると聞くが、緊急の場合はどのような扱いなのか。

答 健康福祉課長

昨年、第2波の発生頃に粕屋町の病院でクラスターが発生し、一般の救急患者の受入れが非常に危惧されたが、周囲の医療機関がカバーし合うことで乗り切ることができた。

本町周辺は医療機関が充実していることもあり、コロナ禍であっても救急活動に支障はなかった。

問 生活困窮者の救済について、コロナ禍に対する公的支援が必要なのに届かないなどの声を聞く。

パートやアルバイト女性に失業率が高く、

休業手当などの支援策や生活資金の貸付け、年金保険料の減免、税金の納付猶予についても知らない人が多く、生活難が表面化している。

支援を強めるため、メディアやSNS、ホームページなどを使い情報伝達を急ぐ必要があると思うが。

答 健康福祉課長

窓口業務の中で生活困窮者から相談を受けている。情報伝達は窓口に来られた方に対しては国の支援策等の案内をし、様々な支援策はホームページに掲載している。

問 国や県は小規模事業者への支援策を打ち出しているが、具体的にどのような施策か。

答 まちづくり課長

売上げが減少した事業者への持続化給付金、家賃支援給付金、営業時間を短縮した飲食店への感染拡大防止協力金、休業手当などの助

成を行う雇用調整助成金等が挙げられる。

町の支援策は、売上げが減少した事業者への小規模事業者応援給付金、休業要請協力店舗等協力金、感染防止対策実施事業者協力金、宅配サービス等事業費補助金、飲食店利用促進事業費補助金等が挙げられる。

問 県や福岡市は新型コロナウイルス感染症の追加経済対策費として国から受けた臨時交付金に執行残があつたと聞くが、当町にもあるのか。

答 まちづくり課長

継続中の事業もあり、金額は確定していない。継続中の事業については、鋭意事業実施に努めており、執行残の発生に伴う交付金の返還となら

ないよう努めている。

問 ワクチン接種の時期と接種場所、ワクチン供給計画と医療従事者の手配は。

答 健康福祉課長

接種会場は住民福祉センターや南町民センターを予定している。

ワクチンは最初から十分に行き渡る量ではなく、4月上旬から3週間で福岡県内に1万1000人分、市町村宛てには4月下旬に500人分が供給される見込みのため、ワクチン接種は4月下旬以降に本格化する予定である。

医療従事者の確保は、町内医療機関の先生方と調整中だが、二部はフリーランス等の医師や看護師を確保しなければならぬ状況になると思われる。



高齢者に対しての 社会保障に懸念

答 持続可能な社会保障制度を構築するため必要な改革



入江 政行 議員

問 政府は、75歳以上の後期高齢者医療費窓口負担について、単身世帯で年収200万円以上、夫婦で年収320万円以上を対象に、現行の1割負担を2割負担に引き上げることが閣議決定し国会に提出した。これにより、370万人が2割負担の対象となる。

この改革法案の目的は、現役世代の負担を減らすことと言っているが、2割に引き上げても負担額は年700円にすぎない。本来の目的は、国庫負担を減らすことにある。対象者の把握はできているか。負担増についてどのように考えるか。

答 住民課長 国の資料では、福岡県の対象者数が約12万9千人、被保険者に占める割合が18・5%、当町の被保険者数が1月末で4323人、算定すると約800人が対象となる。

令和4年度以降、団塊の世代が後期高齢者となり、医療制度を支える現役世代の負担が大きく増加する。この制度改革は負担能力のある高齢者には可能な範囲で負担していただき、現役世代の負担を減らすことを目指すものと考えている。

問 公的年金の受取開始時期が現行の60歳、70歳を75歳まで拡大することを盛り込んだ年金制度改定法案を衆議院本会議で審議入りしている。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、全ての知恵と力を新型コロナウイルス対策に全力投球すべきである。

菅総理が言う、国民に自助努力を求める法案で、公的年金で足りない人は、体力の限界まで働けと言っている。65歳になれば働かなくとも暮らせる年金制度にすべきである。

年金受取開始時期75歳までの拡大について町としての考えを。

答 住民課長 制度改正により、令和4年4月から年金の受取開始年齢が75歳まで拡大される。年金を受給する高齢者が自身の就労状況等に合わせて年金受給開始年齢を選択できる幅を拡大するもので、繰下げ受給制度をより柔軟で使いやすいものにする制度改革であると考えている。

問 厚生労働省は、高齢者の老後を支える公的年金の支給額を令和3年度、0・1%減額すると発表した。

年金額は、物価と名目賃金の動きに合わせて毎年度見直しており、変動率の高い方に見直せば、高齢者の生活水準は維持されるが、自公政権は、変動率の低い方に合わせて改定している。

年金支給額を0・1%減額したことについて、町としての考えは。

答 住民課長 支給額改正の目的は、現役世代の負担能力に応じた年金の給付を行うことである。

コロナ禍により現役世代の収入が減っている状況で、次世代の給付水準を確保するためやむを得ない措置と考える。



後期高齢者医療制度のしおり



丸山 康夫 議員

これでいいのか 宇美町総合戦略

答 改訂に当たっては手順を踏まえしっかり検討する

問 総合戦略は総合計画に次ぐ重要な計画と位置づけられているが、第1期が48ページに対し第2期は22ページとかなりトーンダウンしたように感じる。

このままこの総合戦略に乗っていくと「宇美町沈没」となりかねないと思われる。

今後新型コロナウイルス感染症対策が盛り込まれた改訂が予定されているが、総合戦略の目的及び位置づけは。

答 副町長 計画の目的は、町の人口減少の抑制及び、地方創生に向けた効果的な対策を図り、これらの取組を計画的に進めていくために策定した。

位置づけは、宇美町総合計画の下位計画としている。

問 第1期は各事業を担当している各課が原案を策定して、ヒアリングを重ねながらボトムアップしていく方法

で策定していたと思うが、第2期はどのような形で策定したのか。

答 副町長 宇美町まち・ひと・しごと創生本部事務局が原案を作成し、各課とヒアリングを行い策定した。

問 第2期で具体的な政策の記載を極端に減らした理由及び、事業名と事業説明を完全に削除した理由は。

答 副町長 第1期は事業化の可能性のある施策を極力戦略の内容に反映させたが、実施できていない内容が多く含まれてしまった。

第2期は人口減少に歯止めをかけ、活力ある地域づくりに効果がある施策を中心に実施する事業の理念や自由度を高めたかった。

問 町民の利便性の向上に際し、道路整備の政策については総合戦略の肝ともいえる部分だと考えている。

総合計画には2ページに渡ってかなり詳細な記載があるが、総合戦略にはわずか1行のみの記載となっている。たった1行の記載で宇美町の道路行政が健全に推進できると考えているのか。

答 都市整備課長 道路については、県が事業主体となっているものが多く、県や関係機関と協議しながら進めていく。

問 交通弱者の生活には欠かせない福祉バスについては「運行による利便性の向上に努めます」と1行のみの記載となっている。

路線の見直しや、コミュニティバスの導入も含めた利便性の向上について、懇談会委員からも多くの指摘が挙がっていた。運営方針が全く見えないが、今後の方針は。

答 まちづくり課長 言葉としては1行の

みの記載となっているが、実際は具体策を検討している。

問 令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ総合戦略の改訂が予定されている。

策定にあたっては、①事業を担当する原課からのボトムアップ方式で策定する。

②具体的な政策や事業名を記載する。

③毎年度しっかり検証が行える具体的な指標を設定する。

④広く広報活動を行い総合戦略の趣旨を町内外に周知する。

⑤各事業の優先順位を明確に示しメリハリある計画を策定する。

以上のことを提案したいと考えているが策定方針は。

答 副町長 提案については、手順を踏まえてしっかり検討し、適宜議会への説明も踏まえた上で策定する。



一本松公園(昭和の森)利用計画・岩盤水販売所

都市整備課・上下水道課報告

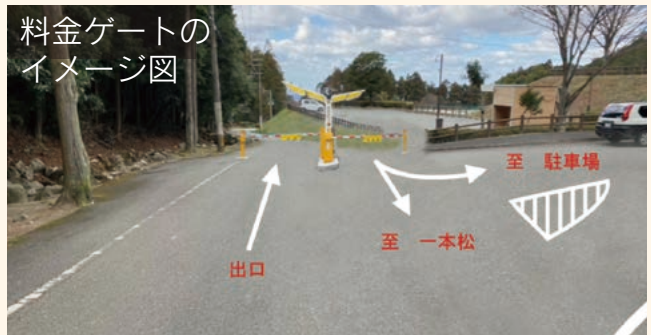
一本松公園有料化への取組

(都市整備課報告)

毎年、清掃等に係る維持管理費が約1500万円かかっている。この費用を削減していくため、駐車場料金を徴収することについて検討を行ってきた。

料金ゲートの設置場所については、一本松公園には駐車場が多く、各駐車場に設置するのは費用対効果が見込めないため、現時点では一本松公園駐車場入口の岩盤地下水「河原のしずく」の販売所がある駐車場付近を候補地として考えられている。

料金ゲートのイメージ図



岩盤地下水『河原のしずく』の看板設置

上下水道課報告

一本松公園にある岩盤地下水『河原のしずく』の商標登録が完了し、デザインを作成。周囲の景観にマッチした新しい看板が設置された。



このお水で淹れたコーヒーやお茶はとってもおいしいですよ



町内50代男性

猫石側トイレが完成しました

都市整備課報告

昨年的一本松側トイレに続き、猫石側トイレが完成。

このトイレの特徴は、木造で、大きな屋根と自然換気ができる造りとなっている。





宇美町スポーツ推進計画を策定・審議会条例を制定

社会教育課報告

宇美町スポーツ推進計画

宇美町スポーツ推進計画は、スポーツ基本法第10条第1項に基づき、町の実情に即したスポーツの推進に関する施策について定める計画で、令和3年3月に策定予定との報告があった。

計画の策定にあたっては、町民アンケート、ワークショップ、懇談会が実施され、町民の運動・スポーツの推進、健康づくりや生涯スポーツの環境づくりの実現を目指し、協議が重ねられた。

『スポーツで輝く元気なまち宇美～生涯にわたる豊かなスポーツライフを～』を基本理念に、運動・スポーツの機会及び環境の充実、運動・スポーツによる地域活性化を基本目標に定めるとともに、「する」「みる」「支える」の視点からライフステージに応じたスポーツを推進し、気軽に運動・スポーツを楽しめる環境づくりを目指す内容となっている。

宇美町スポーツ推進審議会条例

スポーツ基本法第31条に基づき、宇美町スポーツ推進計画及びスポーツの推進に関する重要事項を調査審議するため、令和3年3月宇美町議会定例会において「宇美町スポーツ推進審議会条例」が制定された。



スポーツ関係者等による懇談会の様子



ワークショップの様子



小中学校の手洗い水栓が自動水栓に改修されます

学校教育課報告

新型コロナウイルス感染症対策として、各小中学校のトイレの手洗いが自動水栓に改修される。これまでトイレ改修時に洋式便器と自動水栓への改修等が実施されてきたが、今回の整備により、各小中学校の全てのトイレの手洗いが改修される。

ただし、自動水栓の器具が全国的に品不足となっており、準備ができ次第、順次改修が行われる予定。



自動水栓(参考資料) 蛇口を触らず手が洗えるので安心



学校教育推進協議会にリモート参加しました

学校教育課報告

2月22日に令和2年度第2回の学校教育推進協議会が開催された。第1回は書面での報告だったが、学校にICT環境が整備されたことから、町内の8名の校長がそれぞれの学校から学校経営構想に基づいて、実績等の報告が行われた。

各学校が創意工夫しながら実践を行っていることを伺い知ることができ、さらには、ICTを活用した新たな取組として、今後の学校におけるICT活用の可能性が大いに期待される協議会となった。



リモート会議の様子(議会会議室にて)



議会広報

インタビューシリーズ 第1弾

表紙にも掲載しています

子どもたちの笑顔とそれを支える方々に
スポットを当てていきます



「コロナに負けない」を合言葉に多くの団員が活動しています



至道会館の登録指導者30名全員が日本スポーツ協会公認のスポーツリーダー資格を取得しており、子どもたちの健康と安全を最優先に指導を行っています。

指導者の寺門眞司さん(写真右)は、さらに上位資格のジュニアスポーツ指導員資格を取得し、新入団員や未就学児の指導を中心に行っています。「空手を始めるにあたって楽しさを体感し、型や技が決まった時の嬉しさを味わうことで生涯武道につなげたい」と語られました。

スポーツ少年団活動も新型コロナウイルス感染症による影響で大きな打撃を受け、団員数も全体で1割以上減少しました。

議会広報インタビューの新シリーズ第1弾は、コロナ禍において感染症予防を第一に、多くの新入団員が入団して笑顔が絶えない至道会館空手道連盟宇美八幡支部と宇美支部にスポットを当て、団員が増えている要因を探ってきました。



安全性を最優先に、スピードと正確性を追求する
防具付組手を取り入れています

至道会館は、全国・九州ブロックスポーツ少年大会への派遣をはじめ、日独・日中・日韓交流などの国際交流活動に積極的に取り組むなど国際感覚に優れた小学校高学年から中高生のリーダー育成に力を入れています。



日中青少年団員交流の様子

活動日時・場所

【宇美八幡支部】

毎週土曜日 18時30分～20時30分
宇美町立武道館にて

【宇美支部】

毎週水曜日 19時00分～21時00分
宇美東小学校体育館にて

※無料体験入部も大歓迎
4歳児から活動できます。



議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか！

宇美町議会では新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

3月議会では、7名の方が傍聴に来られました。
議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例会が開かれます。
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次の議会は6月3日に開会予定です。

詳しくはこちらまで
お問い合わせください

宇美町議会事務局
☎092-934-2248

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局の
メールアドレスです

gikai@town.umi.lg.jp

【発行責任者】

議長	古賀 ひろ子
【議会広報常任委員会】	
委員長	丸山 康夫
副委員長	平野 龍彦
委員	入江 政行
	安川 繁典
	南里 正秀
	飛賀 貴夫

Gikaiboutyou Meter 議会傍聴メーター

2018年3月議会から
議会傍聴に来られた
人数です。

324